



H31年 2月15日(金)
品川区立大井第一小学校
1年竹組学級だよりNo18
担任 清水沙織

昔遊び発表会、大成功！！

2月7日(木)、昔遊びの発表会がありました。竹組には、鹿島町会より小林さん、村松さん、渡辺さん、奥山さん、倉ヶ谷さん、同窓会より井上さんの、6人のゲストティーチャーの方が来て下さいました。

司会が、みんなで作ったプログラムに沿って会を進めました。

プログラム1番、始めの言葉です。代表が、自分たちで考えた言葉でお迎えをしました。

プログラム2番、技の発表です。

運動会の表現で使った「やってみよう」の曲に合わせて、練習してきた技を披露しました。



こま : たのうえ、さいとう、しみず、きたむら、くぼた、やなぎさわ
あやとりA : どもん、もり、あがり、いりの、ガルシア、たかぎ、まえだ(ひ)
お手玉 : かわにし、こが、ふじかわ
あやとりB : やまもと(み)、こもろ、おがた、やまもと(あ)
けん玉 : きじま、たけだ、せがみ、やまもと(か)、はらだ、
たむら、かじうら、まえだ(ゆ)
あやとりC : はせがわ、やべ、やまだ、たかむら、やの



この日に向けて、各グループで一生懸命練習してきました。朝や休み時間、誰からともなく音楽を流し、みんなで技を磨いたり踊ったりして楽しむ様子が見られた毎日でした。当初は30秒ずつの予定でしたが、次第に練習が盛り上がってきて、「時間が足りない！！」「もっとやりたい！！」ということになり、本番は各グループが1分間ずつ発表しました。

緊張した面持ちで、発表が始まりました。

順番に、練習の成果を披露します。1分間の中で、自分の力を出せるかどうか・・・どの顔も真剣そのものでした。

自分の出番以外は、拍手・歌・ダンスなどをして、友達を応援しました。(右)

(保護者会で、発表の様子を撮影した動画を見ていただきたいと思います。)

プログラム3番、昔遊び交流です。発表を無事に終えて、真剣な練習とはまた少し違った雰囲気、自由に遊ぶ姿が見られました。



プログラム4番、みなさんから感想をいただきました。温かい言葉、うれしいお褒めの言葉をたくさんいただき、もうこれで交流が最後だということが寂しく感じられた瞬間でもありました。



プログラム5番、給食です。6つの班に分かれ、お一人ずつ先生方をお迎えしました。ランチョマットや席札を手作りし、心待ちにしていた1竹です。食事中は、先生方が子供たちに優しく話しかけてくださり、どの班も和やかな雰囲気でした。

プログラム6番、終わりの言葉です。代表の言葉の中に、「これで交流は終わりですが、これからもよろしくお願ひします。」という言葉がありました。本当にその通り、今回の昔遊びにご協力いただいた皆様は、大井第一小の同窓生でいらしたり、地域や学校の行事等で私たちを支えてくださったりと、大切な方々です。今後とも、この関係を大切にしていきたいと考えています。

この後、代表者がお見送りをし、残った人で皆の食器を片付けました。少ない人数で、いない人の分も食器や牛乳パックを運びました。てきぱき働き、あっという間に給食の片づけが完了しました。「協力する」ということが、そういえば、最近よくできるようになった1竹です。こんなところにも、「2学期にはこうはいかなかったなあ」と成長を感じます。

5時間目にふり返りをしました。みんなで、この取り組みをする中で感じた気持ちを話し合いました。このような経験を通して、「うれしかった」「たのしかった」「きんちょうした」「もりあげた」など、いろいろな気持ちを感じながら、クラスみんなで会を成功させた体験は、忘れられません。左は、子どもたちの発言を書きとめた板書です。

ご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。